

令和7年度

10月のおれんじサロン ひと・まち

～若年性認知症本人交流会～

令和7年10月8日（水）

新しい仲間との出会い

久しぶりに新規参加者がありました！

今回は第2週目で、本人と家族が分かれて、それぞれで交流しました。今回の交流会のトピックは、新規で参加のご家族が、これからの生活が不安との思いを話された後に、先輩家族から「大丈夫！」とのエールがありました。

「主治医や専門職が言う「大丈夫」より、同じ境遇の人からの「大丈夫」は、全然言葉の深みが違うね。」

「認知症になっても、人生が終わる訳じゃない。診断を受けてから、新しい人生が始まり、新しい仲間と繋がることができる。」

「これからは家族だけで抱え込まず、遠慮せず周囲の人に相談してほしい。」など、先輩当事者からもコメントがありました。



ここには、仲間がいます！！ 頼れる先輩がいます！！
一緒に、笑顔になれば、嬉しいです。

令和7年10月22日（水）

動画鑑賞 若者プロジェクト

今日は、若者とコラボした認知症啓発プロジェクトで、若者たちが認知症の人と協働で制作した認知症啓発の動画を、みんなで鑑賞しました。

- ▶ 認知症の人のインタビュー動画（お二人の当事者に若者がインタビューした内容）
- ▶ 街頭インタビュー動画（鴨川河川敷で道行く人に“若年性認知症”についてインタビューした内容）

鑑賞後、みんなで感想などを話し合い、いろんな思い知ることができました。

「制作する者の判断で声や画像を編集するなど、個人特定されないよう配慮したことが、当事者にとっては、すごく違和感がある」

「家族間でも、そこが一番むずかしいところ。家族が良かれと思ってとる行為が、逆に“認知症”であることを強調し、本人を追い込んでしまっていると感じた」

「おれんじサロンに参加し始めた頃は、何を話せばよいか、どこまで話すとよいかなどがわからなかったが、何年か過ぎると、気楽に話せる場があることはとても良いことで、参加して良かったと思う」などなど・・・

11月のプロジェクト活動で、みなさんの意見等を伝えて、完成に向けて最終修正してもらいたいと思います。完成した動画は、SNSに投稿されるので、多くの方に観てもらえたら嬉しいです♪



次月は、令和7年11月12日（水）・26日（水） いずれも午後2時～開催
参加希望の方は下記までご連絡ください

【お問い合わせ】 京都市長寿すこやかセンター 電話(075)354-8741



【Facebook ページの QR コード】